

INUYAMA 世界へ拡散

観光地・犬山市を海外にも知ってもらおうと、市と市観光協会、名古屋経済大（同市）が連携し、同大の留学生らが作成したビデオを活用したPR事業に取り組んでいる。留学生の会員制交流サイトのソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）にアップしてもらおうとで、母国の家族や友人らへの情報の「拡散」を狙う。

（田中富隆）

国の地方創生交付金に集まった。年末の審査による市の観光コラボレーを経て同大で今月二十日、シヨ事業の一環。「観授賞式があり、最優秀者光×留学生」事業と銘打の二年生グエン・ニューち、外国人客を誘致する・クイン・アインさんインバウンドの推進に役（ニ）ベトナム」と優秀者五人が表彰された。

同大の留学生はこれまで

「観光紹介が目標だったので、賞がもらえると

画を手掛けるなど、振興は思わなかった」と喜ぶに協力している。大学がグエンさん。応募した作品五本では、それぞれ規定の三十秒で、犬山城やを対象に昨年十一月三十日、犬山祭などを母国語で案内している。「犬山は歴史の魅力を伝える作品を募集した。ベトナム人留学生八人と日本人学生一人の計九人から十七作品が

名経大留学生、SNSに自作ビデオ

んの母と弟が日本に招かれ、三泊四日で市内を観光する。ベトナムのテレビ局が同行し、家族との再会や観光の様子を同国の旅番組で紹介する予定だ。学生らの応募作品は

エイズブックにアップされている。「犬山紹介ビデオコンテスト2015」で検索し、映像に添えられたハッシュタグ

「#go_inuyama」を

クリックすると視聴できる。今後、映像会社を通じて編集され、学生らの翻訳で英語や中国語などの字幕を付け、観光協会のホームページで活用される。



授賞式後、制作したビデオを披露するグエンさん。犬山市の名古屋経済大で